

幼稚園生活に必要な持ち物

～ご家庭で準備するものについて～

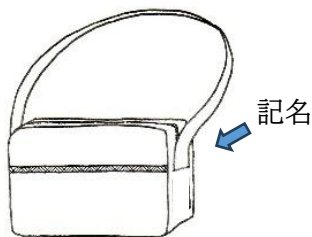
子どもたちが、同じようなかたち・サイズの持ち物を使うことは、園生活の中で大切です。お子さんは園生活を通して、日常生活における様々な事を獲得していきます。その最初の一步を、同じかたち・同じサイズであることが手助けしてくれるのです。入園前の施設等でお使いの物があるかもしれませんが、新たにご用意ください。どうしてもの方はご相談ください。

お子さんが自分の持ち物を認識するのはもちろん、愛着を持ち、使用するのが楽しみになるよう、一緒にご準備ください。もちろん入園前からお使いいただくのもとても良い事です！

全て、手作りでも市販でもかまいません。

基本の持ち物

□ かたかけかばん



…毎日、コップ・手紙ファイル(A5サイズ)お弁当などを入れて使用します。お子さんが出し入れするので、ゆとりのあるサイズ、やわらかめの素材はおすすめです。

記名

…かばんの外側裏面(体に当たる側)

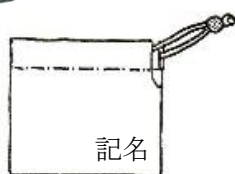
書きにくい方は、肩紐にタグ等をつけてもよいです

注意

…使用の際には、必ず腕を通しましょう。ひもを首だけにかけるのは危険です。

キーホルダーは禁止しています。(お守りをつけたい方は内側をお願いします。)

□ コップ・コップ袋



…毎日のうがいや、お水を飲むときに使用します。使わないときは巾着に入れて、自分の棚に保管します。毎日持ち帰るので、毎日持たせてください。

コップはプラスチック製、よくある子ども用の物が最適です。巾着はマチがありゆとりのあるサイズだと扱いやすいです。

記名

…見やすいところであれば大丈夫です！

注意

…細め、くびれのあるデザイン・中にラメや水のはいつているデザインは控えてください。割れやすいのと、割れてしまった時などに処理が大変だからです。

□ てさげかばん



…毎日の作品・着替えたもの・大きい手紙等様々なものが入ります。持ち帰ったら、必ず中をご確認ください。

おむつご使用のお子さんは、おむつをここにいれます。(詳しくは後に記載)

記名

…アイロンシールなどご活用ください。

かばんの表面(体に当たる側でもよいです。内側は避けてください)

注意

…小さすぎると、困ることがありますので、ゆとりあるサイズをお願いします。

□ スモック



…絵の具・大掃除など汚れやすい活動の際に主に使用します。(食事では使いません)半袖・長袖、どちらでも可能です。週初めにご持参いただき、使用したら持ち帰ります。使用しなかった場合は週末前に持ち帰ります。持ち帰りましたら、できるだけすぐ持たせてください。

記名

…アイロンシールなどご活用ください。表面に胸辺りにお願いします。

注意

…首のところに必ず「かけひも」をつけてください。市販のもので、かけひもも小さいものがありますが、4,5センチ以上など大きい方が扱いやすいです。

- おむつセット …必要なお子さんのみ
(ビニール袋にオムツ1枚入れたもの)×3 を、毎日てきげかばんに入れておいてください。

おむつ替えはトイレで行い、基本的に自分で脱ぎ着するように援助します。おしりふき等は使用しません。お子さんの体質によって相談させていただく場合があります。

記名

…おむつの後ろ面、ビニール袋にも記名

注意

…個人のおむつがなくなりましたら、園の物を使います。その場合、翌日その分の新しいおむつを、園に返却ください。(手てきげかばんに入れず、バスや玄関で先生にお渡しください。)
…パットの様なものは使用禁止です。

毎日身に着けてくるもの

- 園帽子
(帽子のお渡しは後日です。)



…帽子は、外遊び、園外活動など、外の活動で必ず必要です。
登園・降園では、必ずかぶるよう、お子さんにもお伝えください。なくし防止、忘れ防止のため、園でも確認し、かぶるように伝えます。
冬は、市販の防寒用の帽子をお使いいただきます。(詳しくは後に記載)

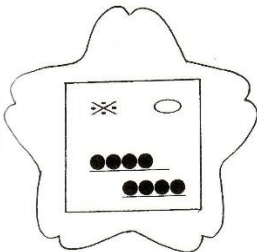
記名

…帽子の内側

注意

…危ないので、ゴムで遊ばないようにご指導ください。ゴムが切れた場合は、縫い付けてください。
…華美なりメイクは禁止しています。

- 名札
(名札のお渡しは後日です。)



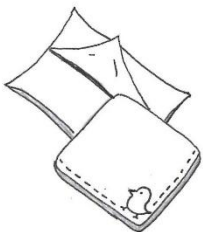
…色は登園・降園のコースです。中の紙に、クラス印・グループ印が押されていますので、あいているスペースに名前をお書きください。(ひらがなフルネーム・2段になっても良いです。大きめ、太め、ありがたいです。)
コースが変わる場合、ご購入頂きます。

裏面は書かなくても構いません。園の都合で、印をつけることがあります。(預かり保育など)

注意

…裏にシールなどを貼らないでください。友達同士のトラブルなどになりやすいです。

- ハンカチ・ティッシュ
(移動ポケット)



…毎日、必要です。かばんではなく、ズボン等のポケットに入れましょう。ポケットがなかったり、小さすぎる場合は、移動ポケットを活用してください。
ハンカチは子どもサイズにしましょう。ミニタオルは厚みがありすぎて、しまうのが大変です。

記名

…ハンカチは、わかるところに。ティッシュは外側のビニールにマジックでしっかりと。移動ポケットは表側のわかりやすいところに。

注意

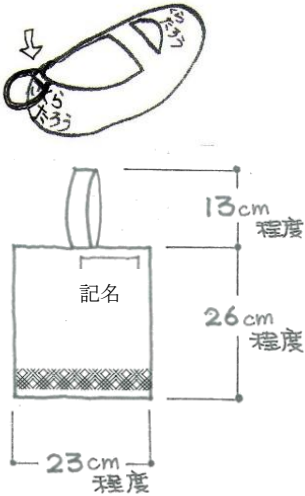
…肩から下げるタイプの移動ポケットは危ないので禁止です。安全ピンの装着もさけてください。推奨の物を、園グッズとして販売しています。

ティッシュは、模様などついていても構いませんが、香り付きは避けましょう。キャラクターものはトラブルになりやすいので、使用の際にはお子さんとしっかり約束してください。(友達にあげたり、並べて遊んだりはしません。)

園保管のもの

入園してすぐに必要になります。入園式前に園にもってきていただきます。(詳しい日程は後日お知らせです。)

□ 上靴・上靴袋



上靴…必ず裏が白・無色(ゴムの色)のものにしてください。

外の靴と見分けのつきやすいよう、バレシューズを推奨します。最近は、いろんな形の上靴が市販されていますので、お子さんの足に合わせて選んでください。かかるとにひもやリングをつけると、お子さんが履きやすいです。

靴袋…約2か月に一回、「上靴洗濯日」というのがあり、持ち帰ります。この袋に入れて持ち帰ります。次持ってくるときに、この袋に入れて持たせてください。

記名

靴…図の通りかかと、前側の2か所をお願いします。

靴袋…表面の、持ち手の近くをお願いします。

中敷きを使用する場合は、それにも記名を…!

注意

…靴は、お子さんの足にぴったりサイズのものにしましょう。履きにくい、すぐに大きくなるからと、ゆとりあるものを買うのは、大変危険です。階段から落ちたり、転ぶ原因になったり、歩き方の発達に影響する場合があります。靴は大切なのです。歩くと光る靴は禁止です。

□ 着替え一式・着替え袋



…洋服が汚れてしまった時に、この袋に入っている着替えを使用します。

着替え一式…○パンツ2○シャツ2○靴下2○上下の洋服1セット

○ビニール袋3枚(ビニールにも記名)○おむつ2~3(必要な方)

着替えを持ち帰りしたら、持ち帰った分、翌日持たせてください。

着替え袋…布製じゃなくてもいいです。ショップ袋・エコバックなどでも良いです。

…長く園に保管することになります。サイズの確認、季節よりの衣替えなどをお願いします。必要な時に「着替えを持ち返してください」と連絡いただくとスムーズです。

記名

…見やすいところに、大きめをお願いします。着替え一式全てに記名です!

注意

…持ち手は短くて構いません。(長すぎると、床についてしまい、不衛生です。)

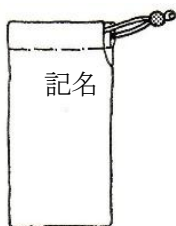
着替えはお子さんの知っている服にしましょう(たまに、僕のじゃない!と着替えられなくなる子がいます。)

…おむつ等入れすぎないでください。(パンパンだと使いにくく、棚にも入らなくなります)

<鍵盤ハーモニカセット>

□ ホースいれ・ミニハンカチ

(ホースのお渡しは後日です)



…活動頻度は少なめです。活動したら持ち帰ります。

・ホースは水洗い・ハンカチは洗濯

翌日以降に再度持たせてください。

ホースの巾着は、イラストは細長いものになっていますが、一般的なもので大丈夫です。コップ袋より一回り大きいサイズがいいかもしれません。

記名

…見やすいところであれば大丈夫です。

注意

…ホースは熱湯禁止です。

□ 道具箱一式

(お渡しは後日です)

…後日お渡しする時に、説明のお手紙も一緒にお渡します。卒園、退園時に持ち帰ります。

* 食事に関するもの *

園生活での食事は、基本的には以下の通りです。

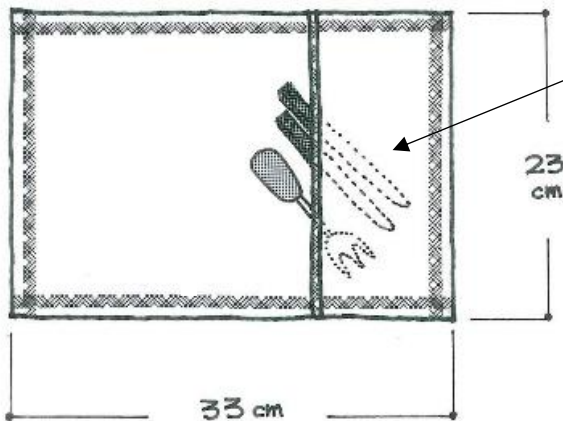
月曜・火曜・木曜…給食 水曜…午前保育なので食事はなし 金曜…お弁当

変わることもありますので、毎月の行事予定を確認しながら、その日に合わせて持ち物をご準備ください。

<給食セット>

「かたかけかばん」に入れて持ってきます。

□ ランチマット □ スプーン・フォーク・箸等



ケースから出して

必要な物をランチマットのポケットに入れ、巻物のように巻いて持参します。

※ケースの持参は、扱いにくく、落としての破損もあるので禁止です。

…ランチマットは、机の大きさの関係で、この大きさを推奨しています。園グッズとして販売もしていますので、ご利用ください。

記名

…わかりやすいところにはっきりと。たまに、名前が剥げていないか確認してください。

注意

…箸は無理に持ってこないようにしましょう。まずは、スプーン・フォークから始め、ご家庭で慣れ親しんでからご持参ください。矯正箸の様なものを持ってくるのは構いませんが、お子さんの発達にあっているかが大切です。園の給食時間に箸の練習は出来ません。

○エプロンについて

食事用エプロンは使用しません。ただし、汚れることが心配な方は、年少さん初期のうち、次のメニューの時のみ、お持ちいただいても構いません。エプロンは自分で付け外しができることが大切です。

～メニュー～

カレーライス・ハヤシライス・ミートソース・シチュー類・ラーメン・うどん 等

・エプロン持参の場合、袋などに入れず、給食セットと一緒にそのままかたかけカバンに入れてください。

エプロンの見本

・くび紐がシュシュの

様になっていて伸び縮みします。

・結ぶタイプ、ボタンのタイプなど

自分で取り外しできないものは
禁止です。



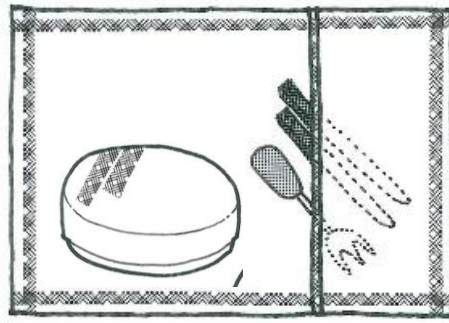
エプロンを使用しているお子さんは、
クラスに1, 2名です。

「こぼさず食べる」ことのできるようになる年齢です。練習していきましょう。

<お弁当セット> ……遠足時のお弁当は、少し違います。(後に記載)

「かたかけかぼん」に入れて持ってきます。

お弁当 ランチマット・スプーン・フォーク・箸等(給食セットと同じです！)
これらを、巾着袋に入れます。(エプロン・おしぼり不要)



- …お弁当用巾着袋は、お弁当箱が出し入れしやすいゆとりあるサイズにしましょう。
- …お弁当箱は、お子さんが自分で開け閉めできるもの、大きさはお子さんが15分～20分で食べきれのサイズのものにしましょう。
- …果物等、別容器でご持参しても構いません。
- …毎週のお弁当では水筒は不要です。

記名

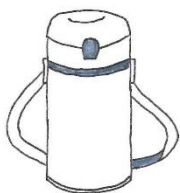
…わかりやすいところにはっきりと。たまに、名前が剥げていないか確認してください。

注意

- …以下の物は禁止です。
 - ・ヨーグルト・プリン・ゼリー・キャンディチーズなど副食品(チーズは袋から開けていれるのはかまいません。)
 - ・ピック
 - ・ふりかけ、マヨネーズ・ケチャップ等(はじめからかけてくるのは可です)

*** 普段はいりませんが、準備してください ***

水筒



- …夏の暑さ対策、遠足なおの園外活動で使用します。(5月頃～使用します。)
- 大きさや、重さはお子さんの年齢等に合わせたものをご用意ください。
 - ・飲み口は小さめ、もしくはストロータイプが最適
 - ・肩紐付き
- 飲み口が大きくあいているものは、こぼれやすいです。
- 手持ちのマグタイプは、避けましょう。
- 大きすぎるもの、重すぎるものは禁止です。
- 水筒選びは大変と聞いています。例えば、保冷タイプは重たく、口が広いのが多い。ストロータイプは、プラスチック製が多く、軽くてよいけれど、真夏はとてもぬるくなってしまう。年齢の低いうちはプラスチックタイプ、大きくなってから保冷タイプにするなど、年齢で買い替えも必要かもしれません。
- コップがふたになっている、そそぐタイプは避けてください。

記名

本体・ふたの両方に記名します。
ふたの記名は、上から見えるようにお願いします。

注意

- …肩にかけて転倒し、思わぬケガにつながる報道があります。園に持参する時には「てさげかぼん」に入れて持ってくる決まりにしています。遠足日ではリュックに入れます。
- …中に入れる飲み物は、水・お茶のどちらかです。
普段は持ってくる必要がありません！
- …パッキンをつけるのを忘れなく！

季節や、行事のために準備する物

<遠足> ……5月頃から始まります。遠足日には以下の用意で登園します。

リュック



…遠足日は、「かたかけかばん」はならず、「リュック」で登園します。(てさげかばんは、いりません。)

お子さんに合ったサイズを選んでください。中に入れるものが色々ありますので、お子さんが自分で入れやすいゆとりも大切です。

記名

…わかりやすいところをお願いします。

注意

…プライベートで使用した時のおやつが入りっぱなしの事があります。以前、飴玉がとけてくっついていて、蜂が寄ってきてしまって怖い思いをしました。確認するようにしましょう。

<お弁当セット>

お弁当

フォーク

ランチマット

おしぼり

(入れ物はジッパー袋等)

…普段のお弁当とちがう点があります。

遠足日を忘れずに準備してください。(年間行事予定・毎月の行事予定で確認できます。年に数回あります。)

記名

…それぞれ見やすいところをお願いします。

注意

…こどもの遠足日は、「食べやすさ」が重要。箸やスプーンを使うようなメニューでなく、手やフォークで食べるものにしましょう。

…蜂がよってくるため、以下のものが禁止です。

- ・果物
- ・甘い卵焼き

大人数でふたを開けるので、本当に蜂が寄ってきます。間違って持参した場合は、帰りまで預からせていただきます。

水筒

…水筒もリュックに入れてきます。

敷物(一人用)

…大きすぎないものが良いです。名前をマジックではっきり！袋は大きめのジップロックが最適。

ビニール袋

…木の実などを拾って入れたり、ゴミを拾うこともあります。2~3枚あるとよいです。記名します。

その時の気候に応じて、薄手のパーカーなどをリュックに入れて来ても良いです。

<夏・水遊びの準備>



プールバック

…ビニール製の物

着替え一式

…パンツシャツ・上下の服
(靴下はいりません)

タオル

…浴用タオル(32×80くらい)

サンダル

…かかとあるもの

ビニール袋

…最高気温が26度以上程度で行います。例年、6月頃からスタートします。

時期が来たら案内しますのでご持参頂きます。

プールバックの中に全て入れて、園保管します。使用したら持ち帰るので、洗濯等をしてまた持たせてください。

記名

…すべて見やすいところに、大きめをお願いします。

プールバックは、バック外側の持ち手の下に名前をつけてください。(見やすさ大事です！)

注意

…水遊びでは、着替えなどなくしものなどが多く出ます。来ている服にも記名が必要ですので、お忘れのないようをお願いします。

<冬・雪遊びの準備>・・・初雪を迎えたらすぐに遊びはじめます。冬の外遊びは、以下の準備がないとできません。秋になりましたら早めに準備しましょう。

□つなぎ

・・・ファスナーが真ん中にひとつのもの。できれば上下つながっているもの。(年中さんまでは必ず)

□手袋

・・・防水加工のもの(毛糸の手袋では不可です。)

手首の部分が長めだと快適です。ひもでつなげてください。

□冬用長靴

・・・シンプルな形を推奨しています。(子どもが自分でカバーをつけるため)スパイク付きは禁止です。

□靴カバー

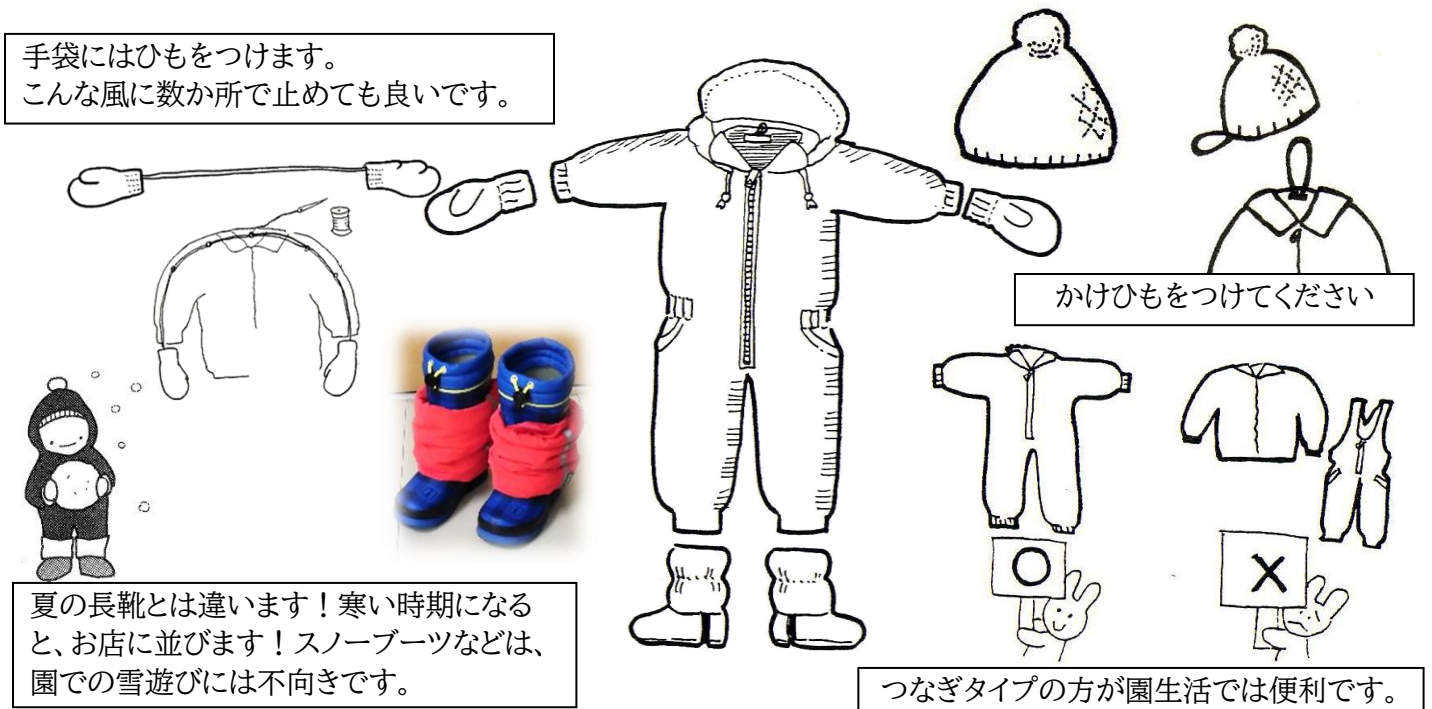
・・・市販に売られています。つなぎ、ウエアについているものでは不可です。

□冬用帽子

・・・耳がかくれ、頭にフィットするもの。(つば付き、ゴーグル付き、顔が隠れる大きすぎるもの、耳当ては禁止です。)

全てに記名が必要です！・長靴はかかと側に書いてください。

準備時のポイントと注意



<その他>

□ 雨具

・・・使うことはほとんどありません。中止にできない園外の行事で、まれにお願いすることがありますが、薄手のジャンパーでも代用可ですし、一般に売られているものでかまいません。

□ 年長児になると、川遊び・お泊り会など特別な行事で、特別なご用意を頂くことがあります。(事前にお知らせいたします。)

保育運営の中で、不都合が生じたり、より良いことが見つかった場合、持ち物の約束や、推奨の物が変更することがあります。あまり多くはないと思いますが、その場合は、早めにお知らせいたします。お子さんの新しい生活ということで、準備が沢山あり、大変恐縮ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

何か、不明点などありましたら、いつでも遠慮なくお問い合わせください。また、HPで過去の記事をご覧になると、在園児がどのようなものを使用しているか写真で見れるものがありますので、ご活用ください。